

よい朝のために。



統合報告書 2025

KYORITSU
HOTELS & DORMITORIES

「食」と「住」を通じて、 日常に、安心と癒やしを提供する。

1979年9月27日、共立メンテナンスは「寮事業」から歩みを始めました。

学生寮・社員寮の運営を基盤に、

ビジネスホテル・リゾートホテルの「ホテル事業」、

高齢者向けの住まい「シニアライフ事業」へと展開。

すべての事業に共通するのは、

“食と住のサービス提供”で人の暮らしを支えるという姿勢です。



『共立』

お客様と共に、社会と共に、応援して下さるすべての方々と共に立ち、世の中にしっかり存在するという想いが込められています。

『メンテナンス』

メンテナンスの語源「生計を維持する」に由来して、社会と共に、「お客様の快適な生活を支える会社」という想いが込められ、『ヒューマンメンテナンス』と表現しています。

私たちが提供するの、単なる施設運営にとどまりません。

創業以来、大切にしてきたのは、「顧客第一を会社の心とする」という理念の実践。

どんな一言があればうれしいか。どんな工夫があれば満たされるか。

決まり切ったマニュアルではなく、目の前で起きているすべてに目をくばり、手を動かす。

世の中の常識や前提が、簡単にかわってしまう今だからこそ、

私たちはもう一度、お客様をみつめます。

すべての人の、よい朝のために。



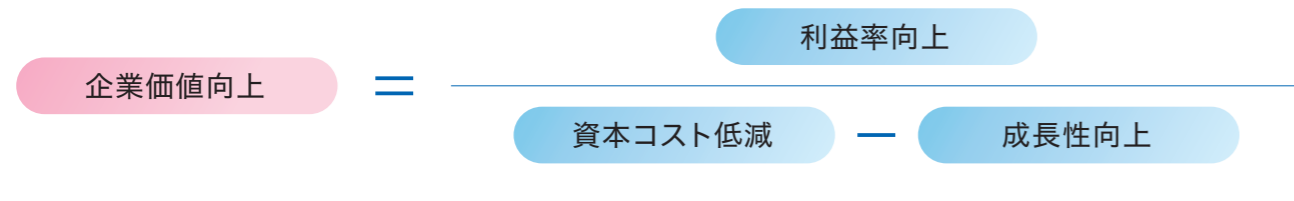
Contents 「統合報告書2025」

本冊子でお伝えしたいこと

当社は、持続的な企業価値の向上には、多様な取組みを統合的に推進することが重要であると考えています。統合報告書2024では、事業成長のみにとどまらず、お客様をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様との共生を図り、ともに成長していくという当社の姿勢をお伝えしました。

統合報告書2025では、そのような基本的な経営の考え方を継承しつつ、2024年3月期に策定した中期経営計画「Rise Up Plan 2028」に基づく各種取組みをより具体化してお伝えすることに重点を置き、その進捗や具体的な成果、今後の展望を中心に構成しています。本冊子をご一読いただき、皆様とのより深い対話につなげていきたいと考えています。

企業価値向上の考え方



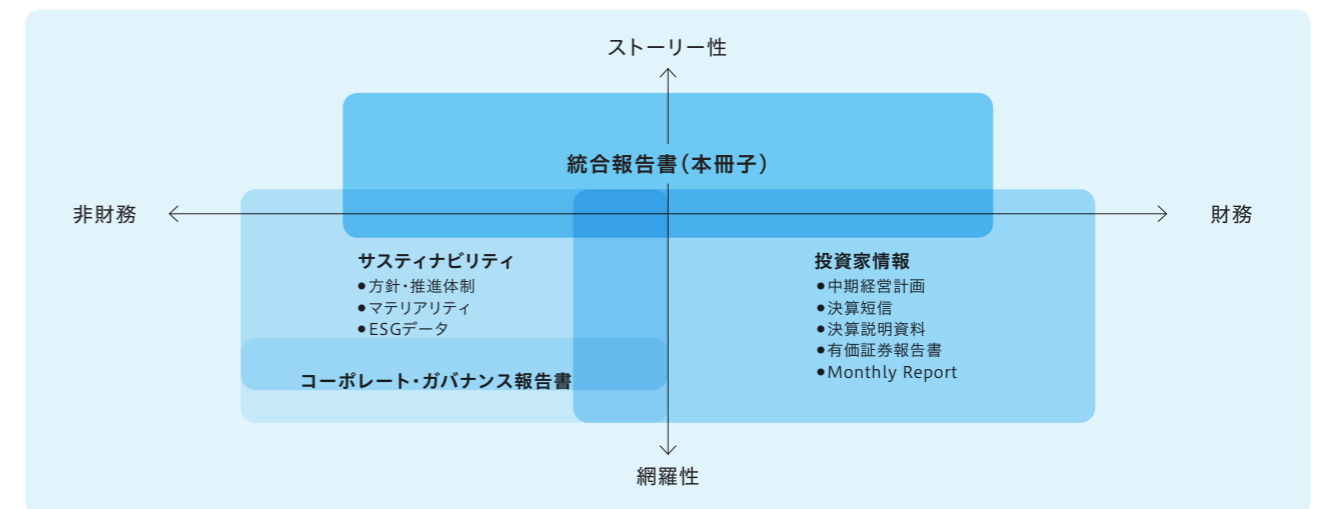
イントロダクション	共立メンテナンスグループのミッション P1 社名に込められた想い P2 目次・編集方針 P3
企業価値向上の取組み	社長メッセージ P5 共立メンテナンスの歩み P11 価値創造プロセス P15 共立メンテナンスの経営資本 P17 ステークホルダーエンゲージメント P18
利益率向上の取組み	寮事業 P19 ホテル事業 P21 シニアライフ事業 P23
成長性向上の取組み	財務戦略 CFOメッセージ P25 長期ビジョン/中期経営計画 P29 特集01 P33 特集02 P35
資本コスト低減の取組み	サステナビリティマネジメント P37 マテリアリティ P38 環境:「環境問題・地球環境」への取組み P39 社会:人材・食 P43 ガバナンス P51 社外取締役対談 P55 コンプライアンス・リスクマネジメント P61
基本情報	財務・非財務ハイライト P63 企業情報 P65 グループ会社情報 P66

編集方針と開示メディア

編集方針	本冊子は、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様へ、当社グループの経営戦略、業績、サステナビリティへの取組みを統合的にご理解いただくことを目的に、前年度の実績および今後の展望をお伝えするものです。 編集にあたっては、IFRS財団が提唱する「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省が提唱する「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」等を参照しています。
報告対象組織	株式会社共立メンテナンスおよびグループ会社
報告対象期間	2024年度(2024年4月1日～2025年3月31日) (※)一部2025年度の活動も含む
発行日	2025年10月
見直しに関する注意事項	本冊子に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本冊子の発行日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、当社の現在の計画、戦略、業績見通し等、既存の事実でない内容は、将来に関する見通しであり、実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。

その他の開示項目のご案内

情報開示体系図



当社の各種情報開示における全体像につきましては、上記の「情報開示体系図」をご参照ください。統合報告書では掲載しきれない詳細情報や関連資料は、右側のQRコードまたはURLよりご確認ください。

統合報告書と併せてご活用いただくことで、当社の事業活動や戦略、サステナビリティへの取組みなどについて、よりいっそうご理解いただければ幸いです。

各種資料は以下よりご覧ください。



<https://www.kyoritsugroup.co.jp/news/>